

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和元年度第1回)議事概要

開催日時及び場所	令和元年6月27日(木)15時00分～17時00分 沖縄総合事務局6階 特別会議室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授)</li> <li>・宮城千春(公認会計士)</li> </ul>	
審議対象期間	令和元年1月1日 ～ 令和元年3月31日	
項目	抽出案件	備考
総件数	19 件	
工事	7	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	7	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	1	
① 一般競争入札方式	1	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	0	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	0	
役務の提供等及び物品の製造等	11	
① 一般競争入札方式	11	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	0	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑤ 随意契約	0	
議事		
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 指名停止等の運用状況について</li> <li>2. 令和元年1月～3月における公共工事等の発注状況について</li> <li>3. 抽出事案の審議について</li> </ol>		
委員の意見・質問等	回答	
<p>1. 工事</p> <p>○ 浦添住宅3・4号棟外部建具改修工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 建築工事</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者 3者の数</li> <li>・ 入札者数 3者</li> <li>・ 契約締結日 平成31年1月18日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社砂盛工業</li> <li>・ 契約金額 63,720千円</li> </ul> </div> <p>・ 3者参加し、2者が予定価格超過となっている。予定価格はどのように作成しているのか。</p>	<p>・ 予定価格については、当局で積算した施工価格と事業者から徴取した製品の価格を併せて作成している。予定価格を超過していることについては、参加事業者の製品仕入れ価格が影響しているのではないかと考えている。</p>	

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 設計コンサルタント業務等 ○ 浦添第二住宅ほか外壁改修工事設計業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 建設コンサルタント</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者の数 2者</li> <li>・ 入札者数 2者</li> <li>・ 契約締結日 平成31年1月31日</li> <li>・ 契約の相手方 大空企画有限会社</li> <li>・ 契約金額 3,196千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場所が広範囲にわたっている。適正な人件費が確保された契約なのか。</li> <li>・ 設計業務と監理業務をセットにした契約にしないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何度も現地調査が必要になるものではないため、適正な人件費は確保されていると考えている。</li> <li>・ 設計を先に行い、予算が確保されたものから修繕していくため別契約となっている。</li> </ul>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>3. 役務の提供及び物品の製造等 ○ 那覇第2地方合同庁舎(1・2号館)消防設備の取替修繕等</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者の数 2者</li> <li>・ 入札者数 2者</li> <li>・ 契約締結日 平成31年1月24日</li> <li>・ 契約の相手方 鈴繁工業</li> <li>・ 契約金額 499千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格はどのように作成したのか。また、落札事業者と参加したもう1者との金額に開きがあるが、施工に問題はなかったのか。</li> </ul>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格は、市場価格を調査し作成している。落札事業者を確認したところでは、資材を安く調達でき、利益も出るようになっているということであった。また、施工も問題なく行われてる。</li> </ul>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>4. 役務の提供及び物品の製造等 ○ 「沖縄・地域安全対策業務」防犯通信車載機器の購入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 物品等の購入</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者の数 1者</li> <li>・ 入札者数 1者</li> <li>・ 契約締結日 平成31年2月28日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社国建システム</li> <li>・ 契約金額 239,846千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1者応札の要因はなにか。仕様が特定の事業者しか対応出来ないものになっているのはいか。</li> </ul>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参考見積書を提出したが参加しなかった事業者にその理由を確認したところ、納期に間に合わせる事が難しいとのことであった。仕様については、他の事業者も対応出来るものとなっている。仕様については、他の事業者も対応出来るものとなっている。1者応札の今後の改善策としては、今回よりも早めに調達手続きを行えるようにしたい。</li> </ul>

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和元年度第2回)議事概要

開催日時及び場所	令和元年9月6日(金)15時00分～17時00分 沖縄総合事務局6階 特別会議室																	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授)</li> <li>・宮城千春(公認会計士)</li> </ul>																	
審議対象期間	平成31年4月1日 ～ 令和元年6月30日																	
項目	抽出案件	備考																
総件数	132 件																	
工事	17																	
① 一般競争入札方式(政府調達)	1																	
② 一般競争入札方式	16																	
③ 工事希望型競争入札方式	0																	
④ 指名競争入札	0																	
⑤ 随意契約	0																	
建設コンサルタント業務等	35																	
① 一般競争入札方式	16																	
② 公募型競争入札方式	0																	
③ 簡易公募型競争入札方式	9																	
④ 指名競争入札	4																	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0																	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	3																	
⑦ 標準プロポーザル方式	0																	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0																	
⑨ 随意契約	3																	
役務の提供等及び物品の製造等	80																	
① 一般競争入札方式	43																	
② 指名競争入札	0																	
③ 企画競争方式	8																	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	11																	
⑤ 随意契約	18																	
<b>議事</b> 1. 指名停止等の運用状況について 2. 平成31年4月～令和元年6月における公共工事等の発注状況について 3. 抽出事案の審議について																		
委員の意見・質問等	回答																	
1. 工事 ○平成31年度合同宿舍各所修繕工事(建築工事B地区単価契約) <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 80%;"> <tr> <td>・ 入札方式</td> <td>一般競争入札(最低価格落札方式)</td> </tr> <tr> <td>・ 業種区分</td> <td>建築工事</td> </tr> <tr> <td>競争参加資格</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ を確認した者の数</td> <td>2者</td> </tr> <tr> <td>・ 入札者数</td> <td>2者</td> </tr> <tr> <td>・ 契約締結日</td> <td>平成31年4月1日</td> </tr> <tr> <td>・ 契約の相手方</td> <td>有限会社環衛開発</td> </tr> <tr> <td>・ 契約金額</td> <td>単価契約</td> </tr> </table>	・ 入札方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	・ 業種区分	建築工事	競争参加資格		・ を確認した者の数	2者	・ 入札者数	2者	・ 契約締結日	平成31年4月1日	・ 契約の相手方	有限会社環衛開発	・ 契約金額	単価契約	・ 2者ともに参考見積書を徴取した事業者であるが、2番手は参考見積時よりも金額が上がっている。人手不足という状況から手が回らないが、この金額ならということで上げてきたことが考えられる。 結果的に2者の参加ではあるが、入札資料の受領、入札書の提出は電子で行っており、事前に参加事業者数、参加事業者名等は分からない状況にあるため、手続きは適正に行っていると考えている。	
・ 入札方式	一般競争入札(最低価格落札方式)																	
・ 業種区分	建築工事																	
競争参加資格																		
・ を確認した者の数	2者																	
・ 入札者数	2者																	
・ 契約締結日	平成31年4月1日																	
・ 契約の相手方	有限会社環衛開発																	
・ 契約金額	単価契約																	
・ 落札事業者ともう1者の金額に大幅な開きがあるが、手続きに問題があるのではないか。																		

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 設計コンサルタント業務等</p> <p>○ 平成31年度宮古伊良部農業水利事業保良地下ダム総合課題検討業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 簡易公募型プロポーザル方式</li> <li>・ 業種区分 建設コンサルタント</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者の数 1者</li> <li>・ 入札者数 1者</li> <li>・ 契約締結日 令和1年5月22日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社三祐コンサルタンツ九州支店</li> <li>・ 契約金額 47,740千円</li> </ul> </div> <p>多くの事業者が入札資料を受領したにも関わらず、技術提案書は1者しかから出ていないが要因は何か。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後も1者が続くようであれば随契により価格交渉を行ってはどうか。</li> </ul>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発注時期が重なったことによる技術者確保の問題、水利計算等の業務内容を熟知しなければならないという問題もあるかと考える。</li> <li>・ 門戸を広げることにより、よりアイデアを持っている事業者が参加する可能性もあることや、競争の余地もあることから今後も同様に随契以外の形で進めていきたいと考えている。</li> </ul>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>3. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 平成31年度土地改良総合事務所自動車交換購入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(総合評価落札方式)</li> <li>・ 業種区分 物品等の購入</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者の数 2者</li> <li>・ 入札者数 2者</li> <li>・ 契約締結日 令和1年5月16日</li> <li>・ 契約の相手方 琉球日産自動車株式会社</li> <li>・ 契約金額 2,653千円</li> </ul> </div> <p>仕様書を定める際には適合車種が何種類あるか把握して行っているのか。また、基準が定められているにも関わらず落札事業者ともう1者の金額に大幅な開きがあるが、メンテナンスも販売事業者に依頼するのか。</p>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕様書に合う車両は4車種あった。今回の調達はミニバンであるが、ミニバンの場合、販売価格の開きは大きい。メンテナンスは、毎年度入札により局全体の車両を見てもらう事業者を決定しているため、納入事業者に必ず依頼するものではない。</li> </ul>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>4. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 平成31年度駐留軍用地跡地利用に関する市町村支援業務(アドバイザー派遣等業務)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(総合評価落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者の数 1者</li> <li>・ 入札者数 1者</li> <li>・ 契約締結日 平成31年4月1日</li> <li>・ 契約の相手方 玉野総合コンサルタンツ株式会社沖縄支店</li> <li>・ 契約金額 48,950千円</li> </ul> </div> <p>多くの事業者が入札資料を受領したにも関わらず、参加事業者は1者しかいない要因は何か。</p> <p>このような業務があることをもっとアピールすれば県内のシンクタンクも手を上げるのではないかと。それでも今後も1者が続くようであれば随契により価格交渉を行ってはどうか。</p>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札に当たっては、期日の拡大、仕様書をわかりやすい表現に変更する等、多くの参加となるよう対応を行ったが、入札資料を受領した事業者に確認したところ、専門家又は技術者の確保が難しかった、資料を入手したが自社の業務に合致しなかった、次年度の参考という回答があった。</li> <li>・ 事業の周知方法、随契に移行し価格競争を行うことについては、検討していきたい。</li> </ul>

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和元年度第3回)議事概要

開催日時及び場所	令和元年12月11日(水)15時00分～17時00分 沖縄総合事務局6階 特別会議室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授)</li> <li>・宮城千春(公認会計士)</li> </ul>	
審議対象期間	令和元年7月1日 ~ 令和元年9月30日	
項目	抽出案件	備考
総件数	52 件	
工事	8	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	8	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	28	
① 一般競争入札方式	13	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	9	
④ 指名競争入札	1	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	3	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	2	
役務の提供等及び物品の製造等	16	
① 一般競争入札方式	12	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	4	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑤ 随意契約	0	
議事		
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 指名停止等の運用状況について</li> <li>2. 令和元年7月～令和元年9月における公共工事等の発注状況について</li> <li>3. 抽出事案の審議について</li> </ol>		
委員の意見・質問等	回答	
<p>1. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 令和元年度磁気探査研修運営等補助業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者の数 2者</li> <li>・ 入札者数 2者</li> <li>・ 契約締結日 令和元年8月26日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社アウルズ</li> <li>・ 契約金額 2,804千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参考見積書を提出した事業者が入札に参加していないが、入札に参加しない事業者から参考見積書を徴取することはあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加することを前提に徴取しているが、入札の段階で業務の都合等により参加できないということであった。</li> </ul>	

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 工事</p> <p>○ 平成30年度国営造成農業用ダム防災情報ネットワーク等接続工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(総合評価落札方式)</li> <li>・ 業種区分 通信設備工事</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者の数 1者</li> <li>・ 入札者数 1者</li> <li>・ 契約締結日 令和元年9月30日</li> <li>・ 契約の相手方 富士通ネットワークソリューションズ株式会社沖縄支店</li> <li>・ 契約金額 119,207千円</li> </ul> </div> <p>・ 6者が入札資料を受領したにも関わらず、参加事業者が1者しかない要因は何か。</p>	<p>・ 入札資料を受領した事業者に確認したところ、担当技術者の配置が時期的に難しかった、業務の中に水管理システムの改修があり、システム改修を行うことは可能ではあるが、厳しいと判断して参加しなかったという回答があった。</p>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>2. 設計コンサルタント業務等</p> <p>○ 令和元年度千原地下ダム取水トレンチ管堆積物除去実証試験業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(総合評価落札方式)</li> <li>・ 業種区分 建設コンサルタント</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者の数 1者</li> <li>・ 入札者数 1者</li> <li>・ 契約締結日 令和元年9月30日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社三祐コンサルタンツ九州支店</li> <li>・ 契約金額 11,550千円</li> </ul> </div> <p>・ 9者が入札資料を受領したにも関わらず、参加事業者が1者しかない要因は何か。</p>	<p>回答</p> <p>・ 入札資料を受領した事業者に確認したところ、担当技術者の配置が時期的に難しかったという回答があった。また、専門の技術者を抱えて維持していくといった問題等もあるのではないかと考えている。</p>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>4. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 令和元年度防日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業「沖縄の自然フィールドを活用した高付加価値コンテンツ造成事業</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 企画競争</li> <li>・ 業種区分 役務の提供</li> <li>企画提案書を</li> <li>・ 提出した者の数 3者</li> <li>・ 契約締結日 令和元年8月2日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社JTB沖縄</li> <li>・ 契約金額 50,000千円</li> </ul> </div> <p>・ 評価項目にワークライフバランスというものがあるが、本件の調査先を決定するに当たって必要な項目なのか。</p> <p>再委託を行うに当たって、金額的基準があるのか。</p>	<p>回答</p> <p>・ この契約に限らず、企画競争においては当該項目は含まれるようになっている。</p> <p>・ 金額的な基準はなく、契約の全部を一括して再委託していないか、再委託を行うことが合理的であるか、特に業務の大部分を再委託する場合には、合理的な理由及び必要性があるか等によって判断している。</p>